OWL-603AT シリーズ　ミドルタワー　PC ケース 取扱説明書

この度は弊社製品をご購入いただき誠に有難うございます。本製品を正しくお使い頂く為に本取扱説明書を最後までご一読下さい。

【警告】 ＊ 金属の角や切断面は鋭利になっており、触れると切り傷などを負う危険がありますので作業には手袋をする等、十分にご注意下さい。

＊ 各種配線の誤接続（規定以外の接続・逆接続・ズレ挿し等）や線に傷を付ける事・シャーシやパーツで線を挟む事は、機器を壊すだけでなく火災の発生原因になります。

【注意】 ＊ 本製品は改善のため予告無く製品の仕様を変更する場合が有りますので予めご了承下さい。

＊ 本説明書ではインチを「”」ハードディスクドライブを「HDD」フロッピーディスクドライブを「FDD」と表現しています。

１．仕様

本体	スチール製（一部プラスティック）
電源	電源なし（お客様の方で電源をご用意ください） （電源付きモデルを販売する場合もあります）
対応 M/B(マザーボード)	ATX　標準サイズ又は Micro-ATX　（305×244 ㎜以下）
ベイ数	5.25”ベイ×3 3.5”　FDD ベイ×1 3.5”　HDD ベイ×6
その他	フロント USB×2 フロント AUDIO　ヘッドフォン×1　マイク×1 フロント IEEE1394×1 ファン　背面 12 cm 排気ファン パワースイッチ リセットスイッチ パワーLED（ブルー） アクセス LED（オレンジ）

２．付属品

生産時期やロットによって付属品が変更になる場合が有ります。

フェライトコア

真鍮製六角
スタッド

フランジ付き
インチネジ(長)

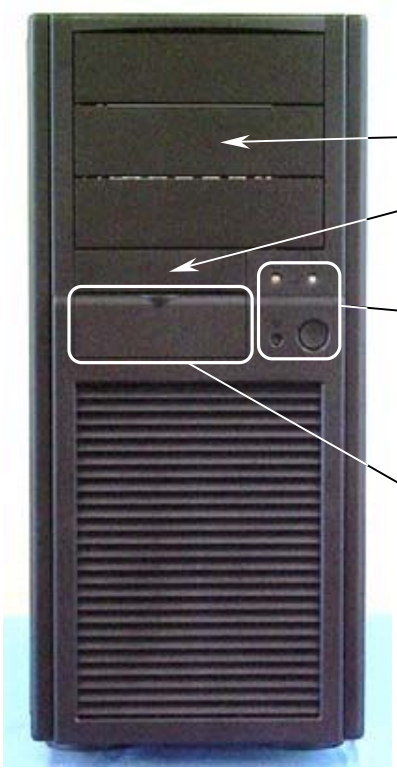
フランジ付き
インチネジ

フランジ付き
ミリネジ

サイドパネル
キー

３．各部の名称

フロントパネル



5.25"ベイ

5.25"マスクパネル

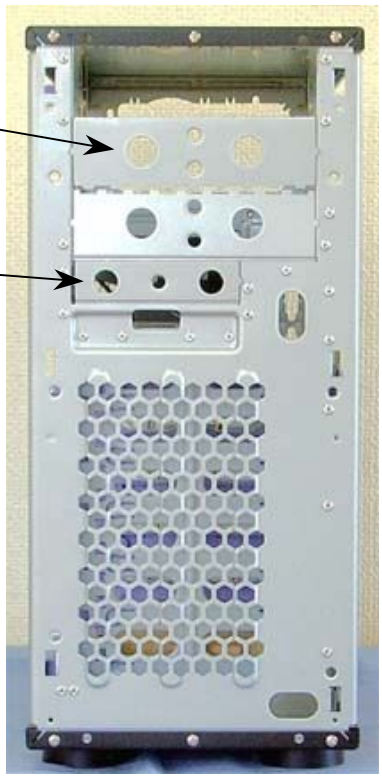
3.5"マスクパネル

3.5"FDD ベイ

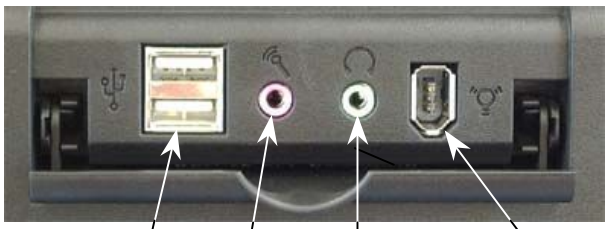
パワースイッチ部
（下に拡大して説明）

前面アクセスポート
（下に拡大して説明）

正面板

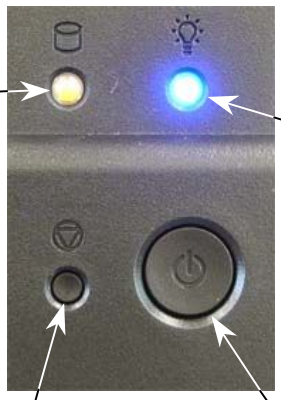


前面ポート



USB　マイク　ヘッドフォン　IEEE1394

パワースイッチ部



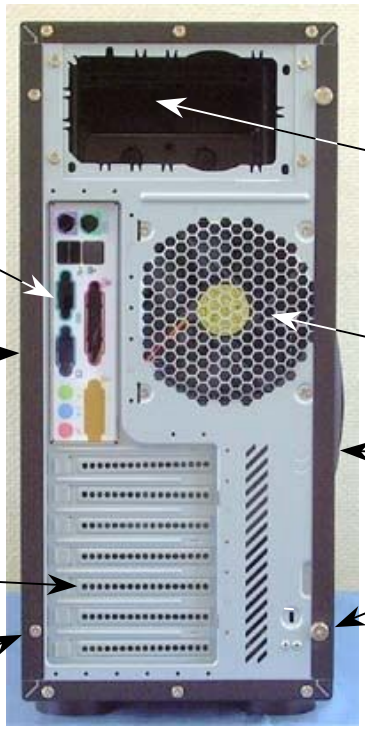
アクセス LED
（オレンジ）

パワー LED
（ブルー）

リセットスイッチ

パワースイッチ

背面



電源取付位置
電源はお客様の方でご用意願います

I/O バックパネル

右サイドパネル

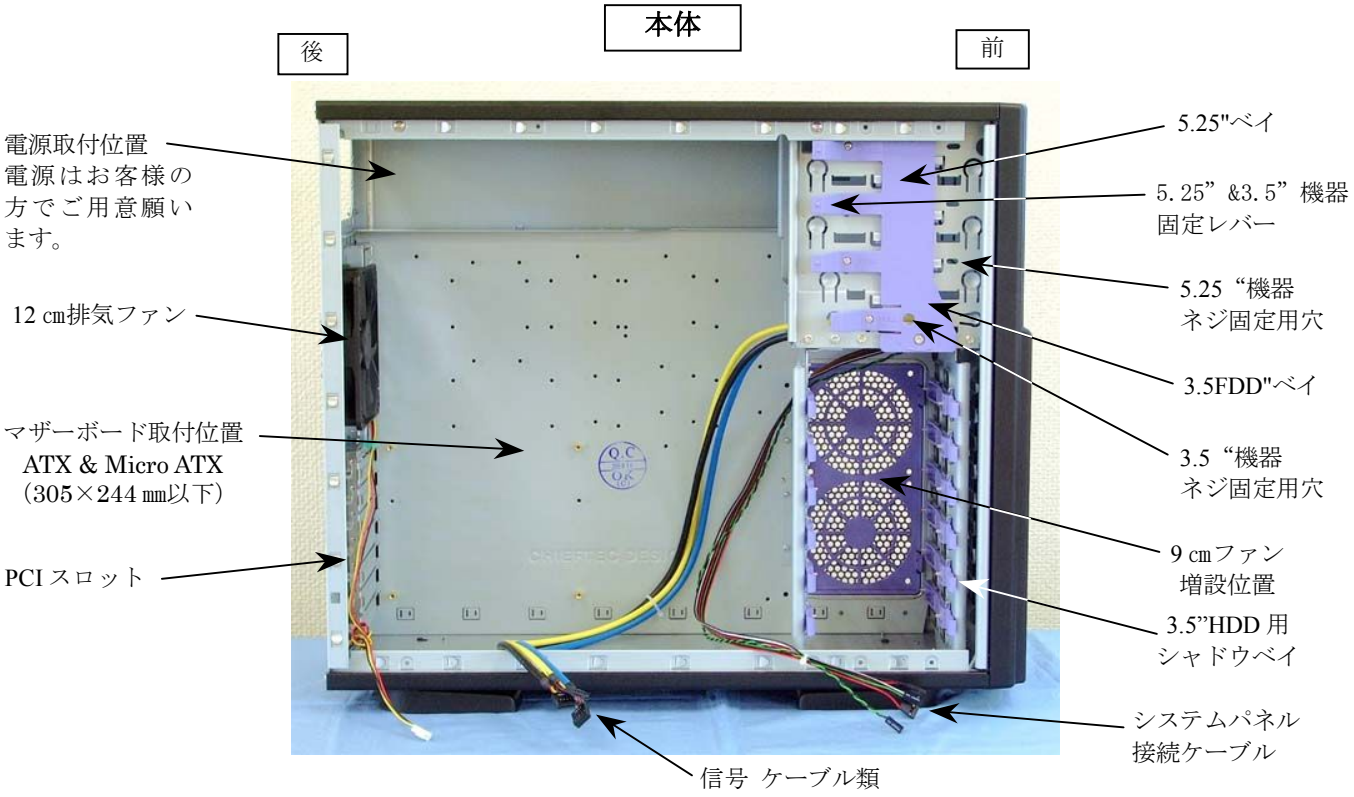
12 ㎝排気ファン

左サイドパネル

PCI スロット

左サイドパネル固定ネジ

右サイドパネル固定ネジ



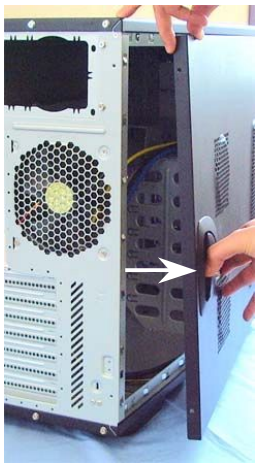
４．サイドパネルの取扱い

本製品左右のサイドパネルの取外しは、後ろ側の止めネジを外し、サイドパネルを横方向に引きます。

☆フロントパネルの取外しや、右サイドファン増設の場合は両側のサイドパネルを外す必要があります。

① 左サイドパネルの固定ネジ２本を外します。

② 取っ手を前方に押します。



③ 横方向に開くように外します。

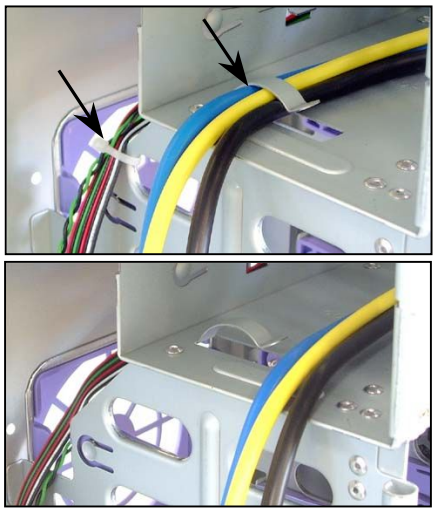
④ 右サイドパネルの固定ネジ２本をドライバーで外します

⑤ 横方向に開くように外します

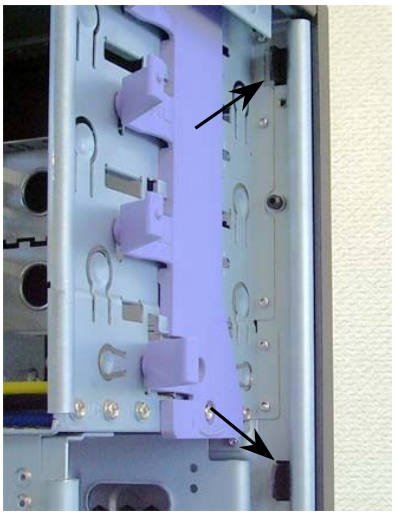
５．フロントパネルの取扱い

＊ 本製品のフロントパネルは固定ピン 6 箇所で前面シャーシに止められています。5.25”ベイ、3.5”FDD ベイ各製品の最初の取付けには、一旦外す必要があります。

フロントパネルの外し方

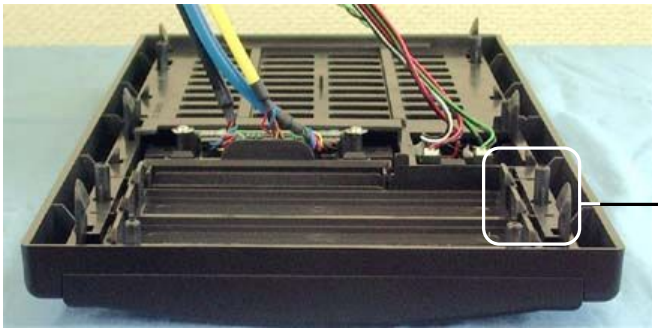


① 線の固定（上の写真、矢印）を外します（下の写真）



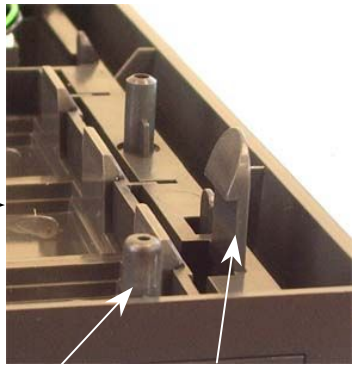
② 矢印のストッパーピン 6 箇所を外します。

③ 線を引っ張らない様に注意して手前に引くと外れます。



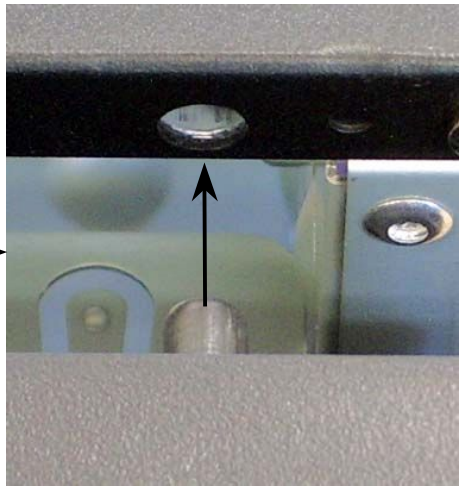
フロントパネルには 6 箇所のストッパーと 8 箇所のボスが有ります。

ストッパー
＆ボス拡大



取付けは、外した時と逆手順で行います。
この際 6 箇所のストッパーと 8 箇所のボスを正面板の穴に挿入し、線を挟まないよう注意しながら、全体を押し付けます。

ボス拡大



６．5.25”ベイの取扱い

本製品には 3 台分の 5.25”ベイが設置されており CD-ROM や DVD-ROM 等のドライブやモービルラック、その他の 5.25”対応機器が組込み可能です。１回目の組込みはフロントパネルを外してから、下記写真解説の方法で組込みます。２回目以降はフロントパネルを付けたまま、正面側より交換ができます。

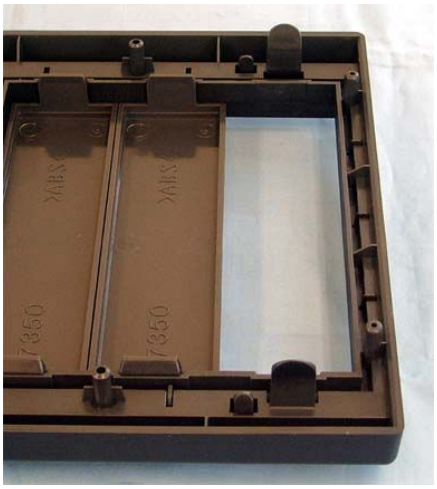
完全な固定をお望みの場合は、ネジによる固定も出来ます。ネジ止めは固定レバー部分を除く左側 1 箇所右側 2 箇所の固定になります、固定には各製品に付属しているネジをご使用ください。

【注意】全ての 5.25”機器の適合を保証するものではございません。5.25”機器をお求めの際は奥行き寸法、前面からの出っ張り等の適合を確認してからお求め願います。

5.25”機器は、安心して組込みできる以下の弊社製品及び弊社取扱品をお勧めします（2005：8：31 現在）
（同モデル内の種別は***で省略しています）
モービルラック
OWL-AF80IP***・OWL-AF80IA・OWL-AF80UP・OWL-BF90SP・OWL-BF90SA
OWL-MRS27A***・OWL-MRS29D***・OWL-MRS32A***・OWL-MRS36A-UAE/133・OWL-MRS42A***・OWL-MRS43A・OWL-MRS68D-UAE/133
カスタムパーツ
OWL-BRA****をはじめ各種ございます。詳細は弊社 WEB サイトをご覧ください。

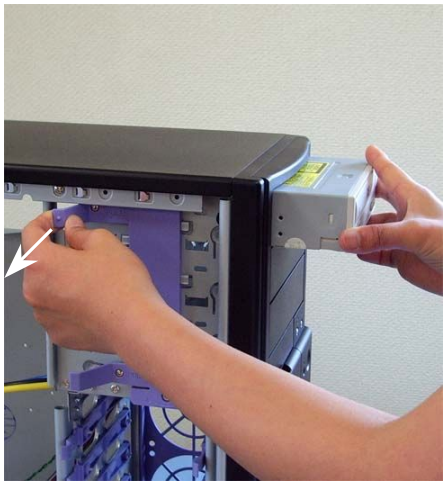
６－１．上段への取付け

① 上段のマスクパネル爪を矢印の方向に押し、内側よりマスクパネルを押して外します。



② マスクパネルを外したフロントパネルです。

③ フロントパネルを取付けます。

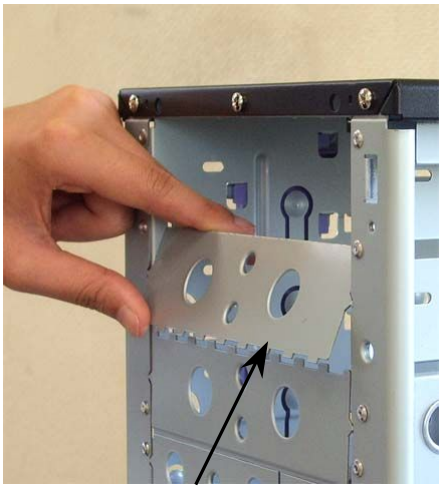


④ 固定レバーを手前に引きながら、5.25”機器を挿入します。（写真はミツミ電機製 DR-6800TE）

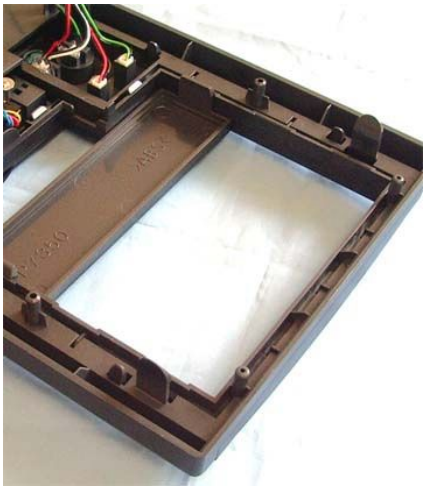
⑤ 残り 1 ㎝位まで挿入した所で固定レバーより手を離し、5.25”機器を更に挿入します。

⑥ 5.25”機器前面がパネルと同じ位置になると、固定レバーのストッパーが 5.25”機器のネジ穴に入り、取付け完了です。

６－２．中/下段への取付け

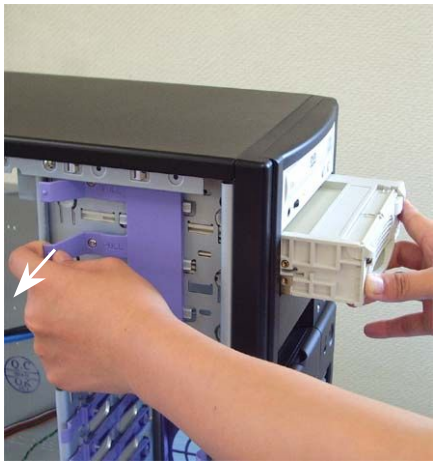


① 中/下段の遮へい板を数回ねじって取外します。



② 中/下段のマスクパネルを外します。

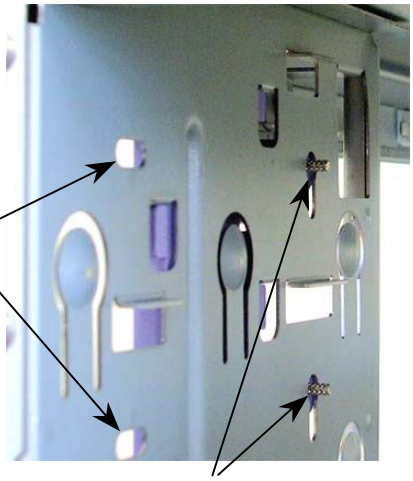
③ フロントパネルを取付けます。



④ 固定レバーを手前に引きながら、5.25”機器を挿入します。
（写真は弊社製モービルラック OWL-AF80IP）

⑤ あとは上段の作業方法に準じて組み込みを実施してください。

固定レバーのストッパー構造
（5.25”ベイの左内側の写真）



固定レバーの裏側に写真のピンが付いています、このピンが各組込み機器のネジ穴に入り固定されます

７．マザーボードの取付けに関して

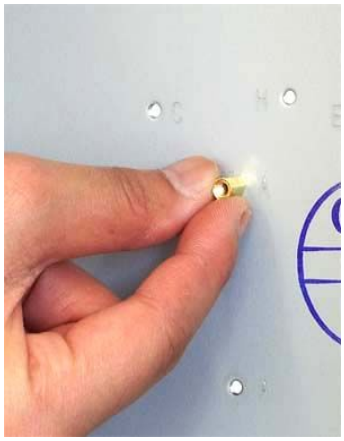
＊本製品ではATX(305×244㎜)及びMicro ATX(244×244㎜)のマザーボードを搭載することが可能です。取付けに関しましてはマザーボード付属のマニュアルに従って取付けを行って下さい。メーカー別及び種類によりそれぞれ位置や表示方法が違います。以下は取付け時の参考例です。

＊本製品付属のI/Oバックパネルが適合しない場合は、マザーボードに付属しているバックパネルをご使用下さい。

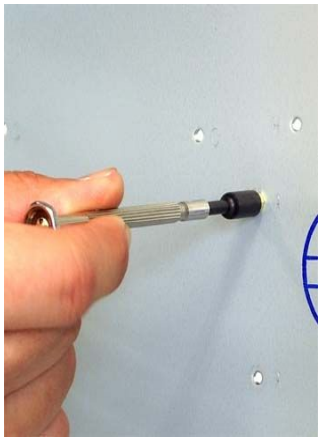
【警告】

＊マザーボード固定用の真鍮製六角スタッドを、マザーボードのネジ止め穴以外の場所に余分に取付けますと、ショート事故を起こし、故障だけでなく火災を引起こす可能性がありますので、絶対に余分には付けないで下さい。

マザーボードの取付け（PCI スロットを使用しない場合は④⑤⑥⑨⑩の作業は無用です）

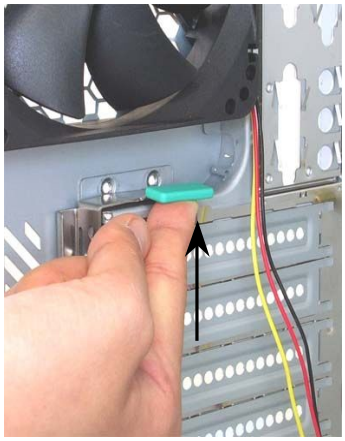


① 真鍮製六角スタッドをマザーボードのネジ穴と同じ位置に、同じ数だけ取付けます。



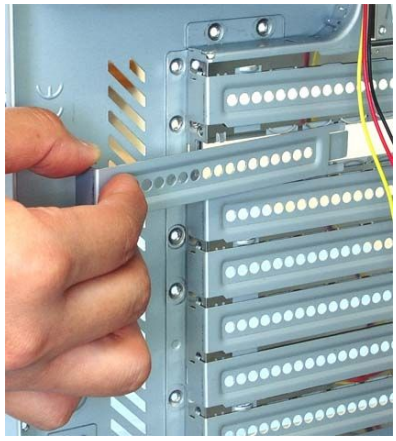
② 取付けた真鍮製六角スタッドを締付けます。

③ I/0 バックパネルを取付けます（板金切断面が鋭利になっていますので負傷しないよう注意が必要です）

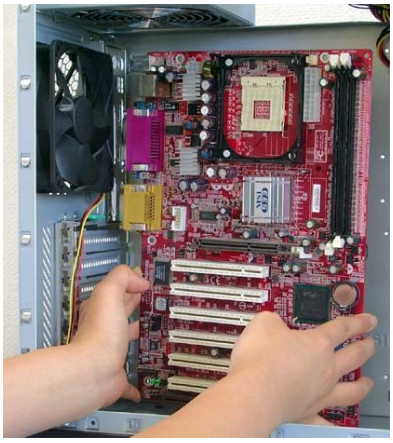


④ PCI スロット固定金具を矢印の方向に押してロックを外します。

⑤ PCI スロット固定金具を手前に引き一旦取外します。

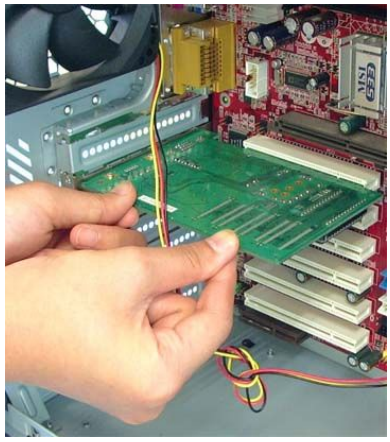


⑥ 使用する PCI スロットの金具を手前に引いて外します。



⑦ マザーボードを I/0 バックパネル側から挿入します。

⑧ マザーボードをインチネジで固定します。



⑨ PCI ボードを挿入します。

⑩ PCI 固定金具を取付けます。

８．3.5”FDD ベイの取扱い

本製品には 3.5”FDD ベイが装備されており FDD やメモリーカードリーダー、その他の 3.5”対応機器の設置が可能です。一回目の組込みはフロントパネルを外してから、下記写真解説の方法で組込みます。２回目以降はフロントパネルを付けたまま、正面側より交換ができます。

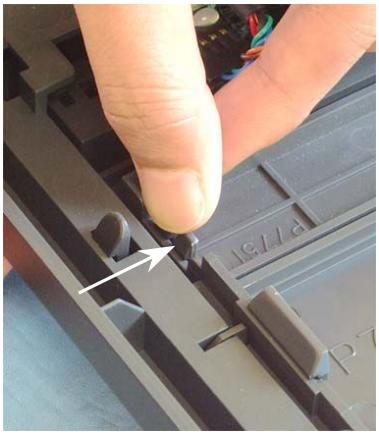
完全な固定をお望みの場合は、ネジによる固定も出来ます。ネジ止めは固定レバー部分を除く左側 1 箇所右側 2 箇所の固定になります、固定には各製品に付属しているネジをご使用ください。

ショートサイズの 3.5”製品組込みは、ネジレス方式では対応できませんので、ネジ固定でお願いします。

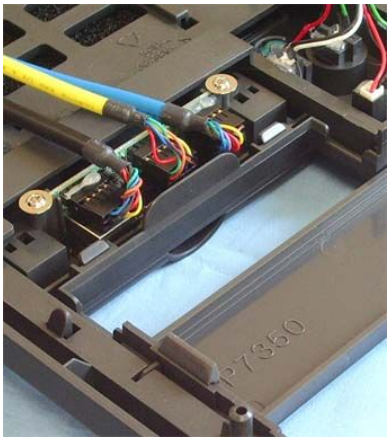
【注意】

全ての 3.5”機器の適合を保証するものではございません。3.5”機器をお求めの際は奥行き寸法、前面からの出っ張り等の適合を確認してからお求め願います。

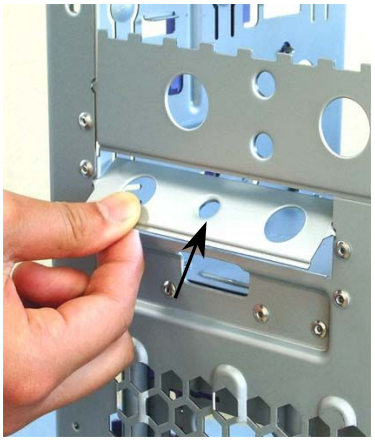
3.5”機器は、安心して組込みできる以下の弊社製品及び弊社取扱品をお勧めします（2005：8：31 現在）
（同モデル内の種別は***で省略しています）
FDD
　D353***（内蔵型に限ります）
カードリーダ＆カードリーダ＋FDD
　FA405B***・FA405F***・FA405T***・FA404M***・FA404MX***・　　FA405M***（ショートサイズのためネジ止めのみ）
カスタムパーツ
　OWL-BRA****をはじめ各種ございます。詳細は弊社 WEB サイトをご覧ください。



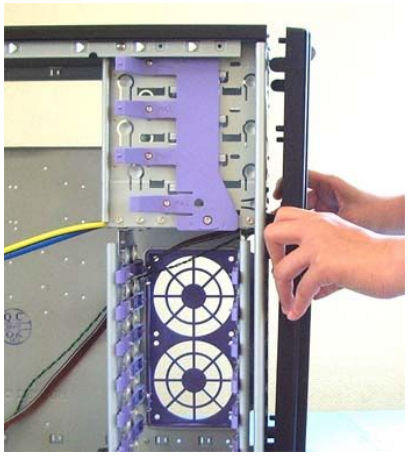
① 3.5”FDD ベイのマスクパネル爪を矢印の方向に押し、内側よりマスクパネルを押して外します。



② 3.5”マスクパネルを外した状態です

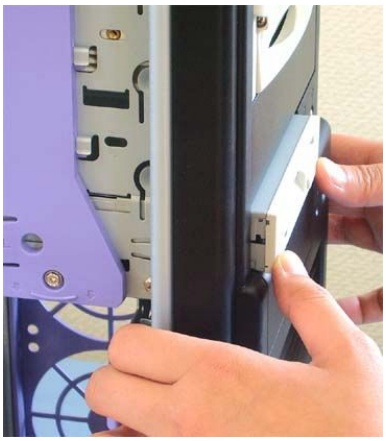


③ 3.5”FDD ベイ部分の遮へい板を数回ねじって外します。



④ フロントパネルを取り付けます。

⑤ 固定レバーを手前に引きながら、5.25”機器を挿入します。（写真はミツミ電機製 D353M3/BOX）



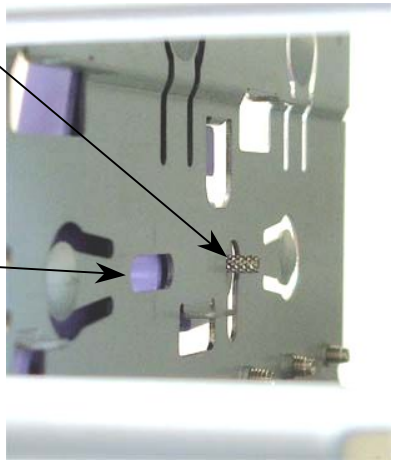
⑥ 残り 1 ㎝位まで挿入した所で固定レバーより手を離し、3.5”機器を更に挿入します。

⑦　3.5”機器前面がパネルと同じ位置になると、固定レバーのストッパーが 3.5”機器のネジ穴に入り、取付け完了です。

固定レバーのストッパー構造
（3.5”ベイの左内側の写真）

固定レバーの裏側に写真のピンが付いています、このピンが各組込み機器のネジ穴に入り固定されます

ネジ固定の場合の穴



９．電源ユニットの取付け

電源は ATX 電源で背面排気又は底面吸気を選択ください。それ以外は使用できません。

電源は、安心して組込みできる以下の弊社取扱品をお勧めします（2005：8：31 現在）
【注意】マザーボードの仕様とコネクタ類の適合、及び PC 全体の消費電力に対し余裕がある事をご確認の上お求めください。
Seasonic 製：SS-600HT・SS-500HT・SS-460HS・SS-400HS・SS-350HS・SS-300HS・SS-430HB・SS-380HB・SS-330HB・SS-300SFD
DELTA 製：GPS-450AA-100A・GPS-400AA-100A・GPS-350EB-100A
詳細は弊社 WEB サイトをご覧ください。

①　前方からスライドさせるように挿入します。

②　背面に密着させ保持します。

③　矢印 4 箇所をネジ止めします。

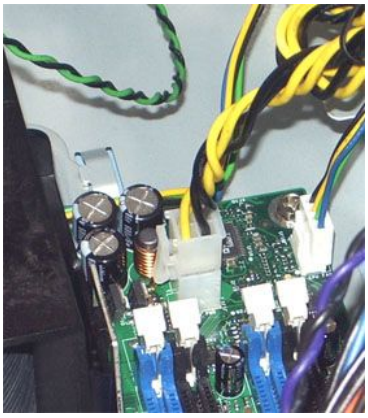
１０．マザーボードへ電源の接続

マザーボードの仕様により必要なコネクタが違います。電源をお求めの際は必ずご確認ください。

以下は一例です。

電源コネクタ
（20 極又は 24 極）

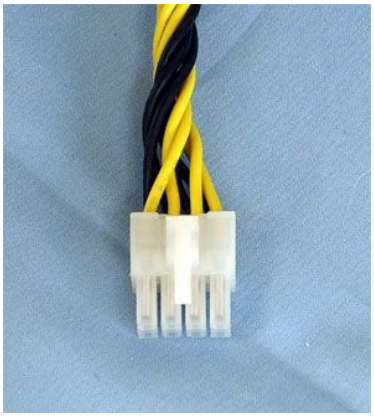
電源 4 極
コネクタ



その他にも以下のコネクタが必要な場合が有ります。

ペリフェラル
4 極コネクタ

電源 8 極コネクタ



１１．ファンの取扱いについて

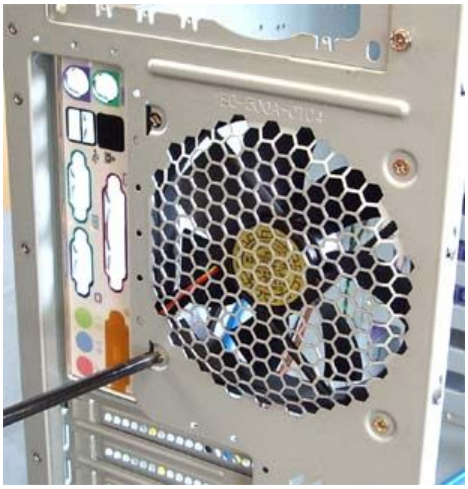
本製品は背面に 12cm 排気ファン 1 台の装備があり、更に右側面に 9cm（厚さ 25 ㎜以内）吸気ファン 2 台分と、左側面に 9cm 吸気ファン 2 台分の増設スペースがあります。

【注意】自作パソコンの温度管理はお客様の責任です。組み込む CPU や各種部品の発熱が多い場合は、増設や強力なファンと交換するなど、環境に合わせた空調の構築が必要です。冷却能力を超えた過熱による故障などは保証の対象外です。

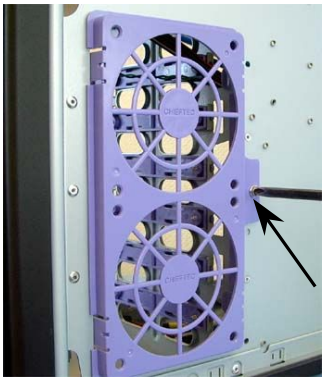
ファンは、安心して組込みできる以下の弊社取扱品をお勧めします（2005：8：31 現在）
9cm ファン　　F9-N・109L0912H402・F9-SS・OWL-FS0912H・

ファンの引出線をマザーボードのファン用端子に接続します。

背面排気ファンはネジ 4 本で固定されています。交換の際はこのネジを外してください。

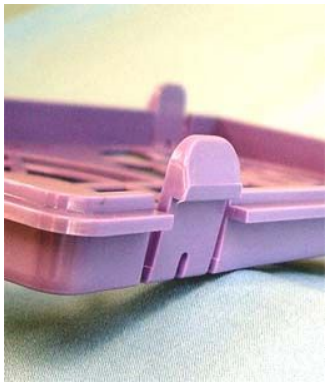


右側面への 9cm 吸気ファンの取付け



① 右側面のファンブラケット固定ネジを外します。

② 内部よりファンブラケット固定爪を 4 箇所外します。



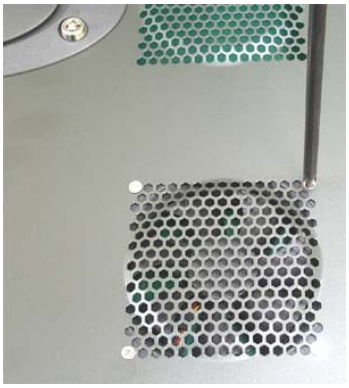
③ ファンブラケット固定爪はこのような形状をしています、破損しないよう注意して外してください。

④ ファンをファン付属のネジでファンブラケットに固定します（写真は弊社取扱いファン OWL-FS0912H です）

⑤　取外した時と逆の方法で、本体に取付け固定ネジを締め完了です。

左側面への 9 ㎝吸気ファンの取付け

①　左側面パネル内側のファン取付け位置にファンを当てます（写真は弊社取扱いファン OWL-FS0912H です）

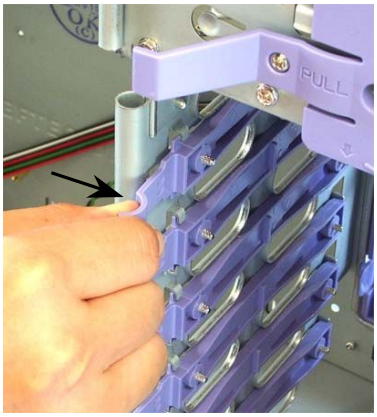


②　ファン付属のネジで左側面パネル外側より締付けます。

１２．3.5”HDD の取付け

本製品には 3.5”HDD 6 台を収納できる 3.5”HDD シャドウベイが装備されております。

【注意】＊HDD を取付ける場合、IDE ドライブの場合は「マスター／スレーブ」、SCSI ドライブの場合は ID 番号を事前に設定してください。



①　HDD 固定用レールを矢印の方向に押しストッパーを外し、手前に抜きます。

②　HDD 固定用レールを HDD に取付けます。

③　左右両方取付けます。

④　3.5HDD シャドウベイに挿入します。

⑤　奥まで挿入しますと、ストッパーで固定されます。

レールを元の場所に戻す場合、奥の角穴にレールの先端が入るようレールを取付け板に押し付けながらスライドさせます。

１３．フロントより引出し配線の扱い

１３－１．システムパネル接続ケーブル

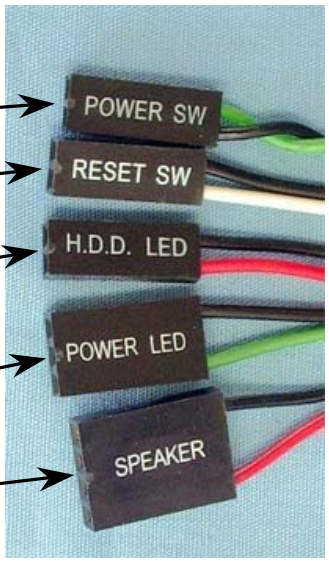
パワースイッチ　：黒 緑 極性なし

リセットスイッチ：白 黒 極性なし

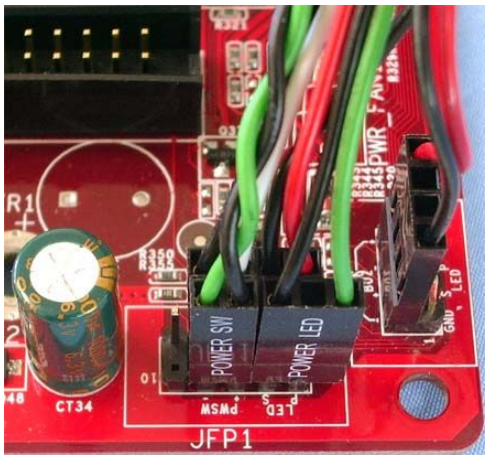
アクセス LED　黒：－
　　赤：＋

パワー LED　黒：－
　　緑：＋

スピーカー　：赤 黒 極性なし



システムパネル接続ケーブル
配線の一例です。各種マザーボードにより配線は異なります。誤った配線をしますと故障や焼損の原因となります。詳細はマザーボードのマニュアルをご参照願います。



１３－２．各信号用コネクタ

【注意】★マザーボードのマニュアルをご参照の上、指定された場所に正確に接続してください。
★本製品に付いているコネクタのピンアサイン及び形状は、全てのマザーボードとの適合を保証するものではありません。マザーボードをお求めの際にはご確認をお願いします。

IEEE1394

AUDIO

USB

１４．その他の配線

＊マザーボード・その他の機器への接続は、各メーカーのマニュアルを参照するか、直接メーカーにお問い合わせ願います。

パソコンケースで困ったときは？

パソコンケース組立て時にご不明な点が有り下記の問題点と同じ場合は、該当致します項目をご確認願います。

FAQ

Q:電源が入らない。

A:①電源ケーブルを奥まで接続していますか？電源タップを使用している場合はタップの確認をして下さい。
②電源ユニットにスイッチがある場合は、スイッチの確認をして下さい。「○」が OFF で「－」ON になります。
③パソコン本体にあるパワースイッチをマザーボード上の正しい位置に接続していますか？

Q:電源は入るが画面に映像が映らない

A:①モニターの電源を「オン」にしていますか？
②パソコン本体に接続する VGA ケーブルを間違えた場所に接続していませんか？
③「ビープー」音が鳴っている場合は、周辺機器(CPU・M/B・メモリー等)に
異常が発生していますので周辺機器をご確認して下さい。

Q:ケースに搭載されている LED やスイッチ類の配線方法が良く分かりません。

A:各スイッチ類には極性がないので、どちら向きに接続しても問題はありません。 LED には極性があります。弊社の付属ケーブルでは「白又は黒」がマイナス(GND)側になります。また、フロントに USB ポートが付属している場合、その付属ケーブルはマザーボード上の USB ピンヘッダーに接続して下さい。信号名はマザーボードメーカーにより名称が異なりますのでマザーボードマニュアルにてご確認願います。

Q:ケースに搭載されている電源を交換することは可能ですか？

A:ATX 規格の電源を使用する事は可能です。ただしコネクタ形状や数量、最大消費電力が、構築されるパソコンの仕様に適合するかを確認してください。ATX 規格はメーカー問わず統一されています。

Q:マザーボードの取付け位置が合わない。

A: マザーボードは背面の I/O パネル部分を先に差込み、所定の穴位置に着かせます。ネジで固定する場合は、最初の１本目から本締めすると２本目からのネジ位置が合わなくなるので全てのネジを仮止めしてから本締めを行って下さい。また、ネジは対角線上を交互に締めてください。

Q:FDD や HDD を固定するネジは？

A:通常、FDD や CD-ROM を固定するネジはミリネジを使用します(ネジ山の間隔が狭いネジ)。また、HDD を固定する場合はインチネジを使用します(ネジ山の間隔が広いネジ)。
＊HDD や CD-ROM にネジが付属されている場合は、その専用ネジを使用して下さい。

Q: マザーボードの I/O パネルとケースの I/O パネルの形状が異なります。

A:ケースに搭載されている I/O バックパネルは取外すことが可能です。上下ツメで固定されているので上下の部分をマイナスドライバー等で軽く押し交換をして下さい。また、板金などのエッジ部分に鋭い部分が有りますので交換の時は、ケガをしないよう十分注意して作業を実施して下さい。

Q:PCI 拡張スロット全てに拡張カードを接続しても OK ですか？

A:システムが不安定になる場合が多いので、AGP カードを差す下にある PCI バスと一番下にある PCI バスにはなるべくカードを接続しないほうが良いと思います。

Q: マザーボードに FAN ソケットが不足していてケースに搭載されている FAN を使用する事が出来ません。

A: マザーボードに FAN ソケットが不足している場合は、DOS/V パーツ専門店にて電源から供給し FAN を回すことが出来る変換ケーブルが発売をされているので別途、購入し使用して下さい。弊社にて取扱いしている FAN 変換ケーブルの型番は「CBL-CL4」になります。

Q:ケースに付属していた部品を紛失してしまいました。パーツを購入することは可能ですか？

A:保守パーツを購入することは可能です。ただし数に限りがございますので場合によっては保守パーツを 購入することが出来ない場合もございますので何卒ご了承ください。

その他、ケースに関しましてご不明な点がありましたら弊社サポートセンターまでご連絡をお願い致します。